昭和四十五年六月一日発行

芸の友

琵琶特集　六月号

各流派巨星百六十余名を迎え
盛大壮麗な本社20周年式典
夜桜花観光の情趣も添えて琵史上稀れな交歓の大饗宴

本社の「芸の友」創刊満二十周年記念自祝会は、全国琵詩界の名士三百余名へ招待状を発送したが諸事情により欠席の返書が多く、出席有志百六十余氏をお迎へして四月十八日東京の名所上野公園内の精養軒の三階大宴会場に於て華ばなしく挙行した。

此の日の御出席は日本思想界の権威で、日本吟剣詩舞振興会々長笹川良一先生、同夫人で静凰流宗家笹川鎮江女史を始め吟界は日本詩吟学院理事長渡辺岳神、横浜の国風流宗家雨宮国風、高崎の錦古流宗家針谷錦古、静岡の鶴声流宗家山本鶴声、秋田の吟舞空城流宗家村上空城、錦城流山元錦城代理の各司権大団体の統率各師。琵琶界は元老の錦水会吉水流宗家吉水錦翁、大舘派大舘洲楓、錦びわ水藤錦穣、鶴派鶴田錦史、翠琵琶竹下翠風、筑前琵琶橘会橘旭宗、輝派の輝立枝、伊東の錦鳳流入谷錦鳳の各宗家諸師。大団体の首脳統領には元老水藤枝水、錦心流一水会本部会長小山田賞水、日本琵琶楽協会副会長吉川英史、同理事長辻靖剛、晴風会長浅野晴風、横須賀連盟会長山田幻水、広島琵琶協会顧問板谷翼、同副会長板谷旭邑、秋声会々長前田秋声、特志家鈴木鉦次郎、一水会本部名誉会長松田静水、顧問小池幸水、同副会長宮原輝水、同荻野甲水、神戸の旭蘭会長久徳旭蘭の各派巨頭名師等並に東京と近県よりの諸名手。また遠くは米国ロサコゼルスの福手錦稜、サンフランシスコの山本旭爽両大家も態々訪日されたなど各派多彩の精鋭揃いで、本社の主催らでは見られぬ壮観である。

此の日朝から春雨降り続いていたが、上野公園内の桜は満開で桜まつりの提灯も美しく一際の風情を添へてある。午後三時頃雨は殆んど止んで賓客を迎えた。

望月啞江氏の司会で祝演の幕が開けられたのは定時より稍遅くれて正五時、錦心流代表的の巧者友吉澄水氏の「屋島の誉」に始まる。独特の妙節秀技は、綺羅星の如く大会場を埋め尽して居並ぶ賓客を感激させて大拍手。ここで当日御出席された笹川良一先生が六時半の飛行機で九州福岡へ向う手順のため幕間を割用して御祝辞を賜はる事となり、笹川先生の御祝辞が述べられ全員非常な感銘を受けた。次で祝演の第二は、筑前派の代表として大阪山崎旭萃さんが予定されていたが、山崎さんの夫君が入院し重態とあつて出席出来ず、代理として広島の板谷旭邑さんが出場し「曲垣平九郎」を熱奏、天性的な魅力美声での巧緻な節廻しと音使いの卓越さは、満堂を魅了して流石に名人と絶讃の拍手やまぬ。錦琵琶宗家水藤錦穣さんは「うつぼ猿」の奏曲。水藤さん十八番もの筆頭曲で正に名人芸の貫録充分で拍手暫し鳴り止まぬ。神技三派三名匠の競技で肩を凝らした賓客へ気分転換にと洋舞を、鎌倉琵琶曾我竜城氏絃(録音)で上演す。しばし眼を娯しませ、続く吟界国風流宗家雨宮国風氏の「山中の桜」を吟ず、その流暢たる巧みな技法は流石に司権者の気品と感嘆させた。続いて静凰流宗家笹川鎮江女史は、今日の祝典の為めに作者に依頼して態々新作された「芸の友創刊二十周年を祝して鈴木誉士社長に捧ぐ」を朗詠された。田中栄童氏尺八伴奏であるが、堂々たる態度、豊富な魅的美声、節調の巧妙さは将に「吟界の女王」と尊敬される芸豪の重み溢れ、全客を恍惚と陶酔させ激賞の拍手場を揺がす。

来賓各位を楽しませた祝演が終るや、本社鈴木誉士社長が挨拶に立ち「永年に亘る御支援に対し深甚の謝意と本日の御来臨に心からの御礼を述べ、斯界今後の発展に御協力」を懇請し重ねて御厚意を謹謝す。これに対し吉川英史日本琵琶楽協会副会長、辻靖剛理事長吟界代表雨宮国風宗家の三者よりそれぞれ今日の記念に対し、心からの御祝辞が述べられて芸の友の弥栄を慶ばれ感謝祝意を表された。続いて大舘派洲楓会代表前田洲月さん、鈴木本社長の生家鈴木広子嬢より各花束の贈呈が行われ更に斯界の特志家鈴木鉦次郎氏より金色燦然の大金盃(径八寸)の贈呈があり全員盛んな拍手を送る。祝電の披露があつて式は終る。

自祝の宴は一水会本部小山田会長の発声で先づ乾盃を挙げ、一同喜色満面の和やかさで交歓の談笑を飛ばし、心ゆくまで喜び合い九時近く終つた。来賓の殆んどは灯のともつた夜桜の美観や、瞰下に展けて見える不忍池の水面に映つる夜景の美しさに楽しまれつつ家路に向われたが、皆口々に今日の盛大豪華な祝宴に感謝の言葉を洩されていたという。

(写真は笹川先生の祝辞)

御礼御挨拶

先般本社二十周年記念自祝会を催しの節は、全国各地並に海外より多数有志の御来臨を賜り、且つ御懇情を添うし誠に有難く厚く御礼申上げます。

芸の友社々長　鈴木誉士

琵琶詩吟名匠録

鶴派琵琶錦史会本部　会主　鶴田錦史　136 東京都江東区亀戸三ノ九ノ一九　電話(681)六四三二番

錦心流琵琶輝派宗家　輝水会本部　113 東京都文京区本郷三ノ三ノ一三　電話小石川(811)七五七四番

錦心流琵琶輝派　輝水会山梨縣支部
支部長　窪田錦晃　400 甲府市相生町二丁目四ノ三　電話(35)二七三・〇七三四番
副支部長　志田錦禪　400 甲府市相生町二丁目四ノ二七　電話(35)三二二・三三三番
幹事長　近藤錦秋　400 甲府市朝日三丁目十一ノ十一　電話(22)八五五七番

輝水会北米支部　支部長　福手錦稜　国風流詩吟師範(国峻)　羅府市サマーセット通三〇七

薩調琵琶　詩吟晴風会　会長　浅野晴風　164 東京都中野区中野二ノ三ノ六　電話(381)八九二二番

薩摩琵琶、齊曲会　望月啞江　125 東京都葛飾区青戸町二丁目一九ノ五

吟詠、吟舞　菊水流本部　教授所 125 東京都葛飾区青戸六ノ三七ノ二　電話(602)三〇七五番

大舘派琵琶洲楓会本部　家元　大舘洲楓　150 東京都渋谷区渋谷二丁目六ノ四　電話青山(400)四〇九一番

錦心流大舘派教授　前田洲月　166 東京都杉並区成田東五ノ二〇ノ一〇　電話(392)三三三四番

錦心流大舘派洲城会　会長　野地洲城　250 小田原市寿町四ノ三ノ二七　電話(0465)(34)〇九三四番

琵琶、詩吟教授　誠洲会　桑名洲聖　108 東京都港区白金一ノ十三ノ二　電話白金(441)三六一七番

大舘派琵琶、詩吟　洲誠会　平井洲誠　359 埼玉県所沢市日吉町一七ノ三　電話(0429)(22)三一七五番

大舘派琵琶、詩吟　稲垣洲玲　154 東京都世田谷区梅丘一ノ一六ノ七　電話(428)四五一七五番

錦心流大舘派琵琶　松崎洲陵　133 東京都江戸川区東小岩一ノ三ノ三　電話(659)五五五六番

大舘派琵琶、詩吟　洲鳳会　山田洲鳳　160 東京都新宿区新宿一ノ二八ノ七　電話(352)七三六六～七番

錦心流大舘派琵琶　彼ノ矢洲友　160 東京都新宿区花園町二七　電話(341)五七五六番

琵琶、錦古流詩吟　古水　針谷錦古　370—12 高崎市岩鼻町二四七　電話高崎(46)三〇〇六番

日本琵琶楽協会　事務所 105 東京都港区西新橋一丁目一ノ七　電話(501)三七八九番

薩摩琵琶　正絃会　事務所 105 東京都港区西新橋一丁目一ノ七　電話(501)三七八九番

薩摩正派岳城流琵琶　城山会本部　105 東京都港区芝公園廿一号地八　電話(431)四五〇七番

岳城流琵琶、詩吟一誠会　岳英　伊藤長四郎　145 東京都大田区久が原一ノ七ノ二五　電話(751)三八二二番

正派岳城流琵琶　城山会北海道支部　横山岳玲　060 札幌市南九条西三ノ一〇　電話(52)二五四六番

薩摩琵琶錦水会本部　吉水流宗家　吉水錦翁　153 東京都目黒区中町三ノ四ノ三　電話(719)六九三六番

薩摩琵琶正絃会　理事長　辻靖剛　自宅 185 国分寺市東元町三ノ二四ノ二三　事務所 港区西新橋一ノ一ノ七

薩川流琵琶本部　前田秋声　141 東京都品川区西五反田四ノ八ノ十三　電話大崎(491)八三三二番

田邊錦波　220 横浜市西区西戸部三ノ二八九(叶荘一四号)

薩摩琵琶、正絃会　鶴城会　岡尾鶴城　420 静岡市田町一丁目三三

錦心流琵琶教授　静水会本部　松田静水　105 東京都大田区南千束三ノ十七ノ三　電話(七三)七〇七〇番

錦心流琵琶教授　緻水会本部　廣瀬緻水　573 大阪府枚方市上島東町四ノ四　電話〇七二〇(57)三九〇三番

錦心流琵琶　島田春水　141 東京都品川区小山六丁目八ノ一三　電話荏原(781)九六一八番

錦心流琵琶、澄水会　会長　友吉澄水　111 東京都台東区浅草二丁目二ノ六　電話(844)四二五一番

一水会埼玉支部長　南水会会長　石坂南水　332 川口市朝日町二ノ八ノ八一　電話川口(52)二三八三番

錦心流蓮水会　会主　三浦蓮水　662 西宮市羽衣町七ノ三四　電話西宮(33)三四〇・三六六

錦心流琵琶、尾州葵会　会長　稲葉葵水　466 名古屋市昭和区鳥西町二ノ七　電話(741)四〇四・六六四番

琵琶、国風流詩吟　国想　高橋肆水　233 横浜市南区大岡町八三六　電話(73)四六八一番

鎌倉琵琶　春山会　曾我龍城　248 鎌倉市長谷二二八　電話(0467)(22)九〇二五番

薩摩琵琶　古家絃風　124 東京都葛飾区立石一ノ一四ノ九　電話(697)五七三九番

錦心流琵琶教授　吉野洲水　916 福井県鯖江市本町二丁目　電話(51)〇〇四四番

北陸琵琶同好会本部　会長　田中歴水　930 富山市太田口通一丁目六　電話(21)三七四一・(31)四六八番

錦心流琵琶、詩吟教授　篁水会会長　田中篁水　920 金沢市天神町二丁目六ノ三　電話(0762)(31)五三五八番

錦心流琵琶　愛吟会　山田幻水　237 横須賀市船越町一ノ五〇　電話(0468)(6)三六七六番

錦心流琵琶教授　鉦水会　平野鉦水　249 逗子市桜山三丁目四ノ三　電話(0468)(71)七八七六番

玄象会　弘沢雨水　113 東京都文京区西片町二ノ二四ノ三　電話(813)一五五一番

吟詠教授、吟松会　会長　中村松聲　430 浜松市鹿谷町三七ノ一　電話(0534)(71)七六六〇番

錦心流琵琶速水会　会長　山口速水　116 東京都荒川区西日暮里四ノ二七ノ一　電話(821)九一九三番

錦心流一水会中央支部　幹事長　戸谷曙水　110 東京都台東区下谷二ノ八ノ九　電話(873)三一二一～五番

日本琵琶振興会本部　錦川　鈴木密水　343 埼玉県越谷市東方二三九二　電話(0489)(82)二二四一～三番

非売品
編集兼発行者　鈴木誉士
東京都練馬区豊玉北五ノ十一　芸の友社

祝 詩

芸の友二十周年を祝して鈴木社長に捧ぐ

島田磐也氏作

花は咲き、小鳥は歌う陽春の、佳き日の宴、言祝ぎまつる、琵琶と吟、この天地に満ちみちて、共に相呼ぶ芸の友かな。

百花百鳥芸友の春、周星玆に迎う二十年、鳴絃はつきず、吟声絶ゆる無し寿觴挙げて倶に嘉筵を慶ぶ。

吟詠 笹川鎮江師

昭和四十五年四月十八日　於 上野精養軒

賀芸の友創刊二十周年 贈八十翁鈴木誉士大人

望月啞江氏作

君愛雅音憂散使、秋猶国歩艱難日、華年志報之、誠壱謡能四、星霜二十道茫々、荊棘開来一管筆」

昭和四十五年三月、斎曲会。

祝 詩

瀬戸頑水氏作

大東亜戦敗軍空、二十年来刀筆功、好是琵琶吟詠道、刊行芸友頌声隆。

庚戌清明　瀬戸頑水

鈴木誉士先生

祝芸の友二十周年記念の祝典

正絃会 吉成登城

記念の会、上野の山の花よりもなお色増して和気堂に満つ。

祝二十周年記念

一水会 松本譜水

琵琶道に　光を照らし芸の友、二十余年の今日の寿ほぎ。

昭和四十五年四月十八日

鈴木誉士先生

「芸の友」創刊二十周年を祝す

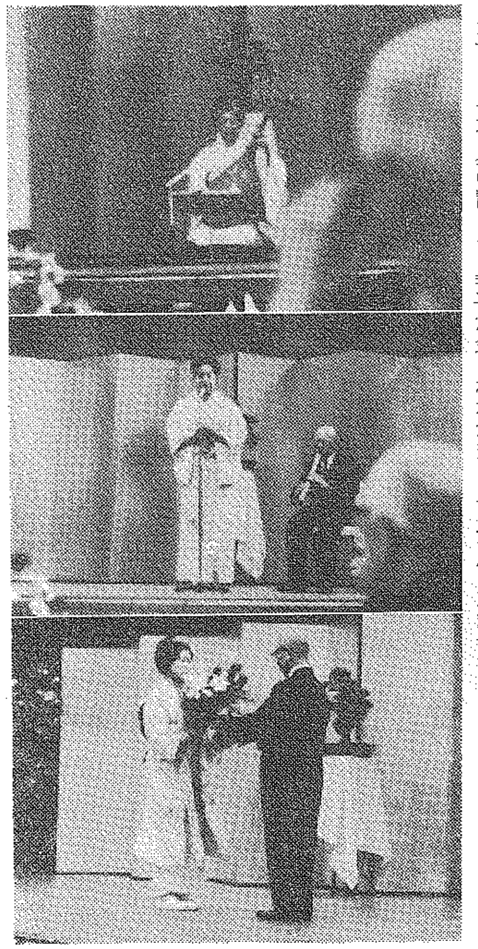
東大阪 沢村譲一

我が大和民族の伝統精神を基調とした古き、又世界に誇るべき琵琶と詩吟を吾が国民の精神作興と社界浄化のため「芸の友」誌を発行せられ、今日二十周年を迎へられました事は衷心より敬意を表しまた御祝詞を申上ぐる次第であります。今後共一層精神作興の為め益々御自愛を重ねられ御健筆を振われん事を心からお祈りします。

和光会二十周年 真心こめた記念

琵琶一筋に親しみ老後の心の友として寧日なき明るい名手の吉益旭扇老師の主宰する和光会は、創立二十周年を迎えその記念と感謝を込めたお祝会を五月五日午後二時より東京世田谷区代田の八幡宮参集殿で催された。出席者は山元旭錦、押田旭窮、竹下翠風、大津旭紅、鈴木誉士、原島旭粧、野田旭条、松村旭奎、原田旭鳳、石崎旭匠、稲葉旭隆、野村旭稲の筑前派諸名手並に親交者と外数名。石崎旭洸少年の「潮水渡」を序奏に祝奏が始まり、石崎旭匠、吉益旭扇会長（和光会歌）の演奏が行われた。続いて吉益会長、古参会員石崎旭匠両氏の挨拶、記念品贈呈と花束贈呈が松村旭奎さんの手で吉益老師へ贈られた原島旭粧さん絃で「敦盛」を二会員が歌う、更に原田旭鳳、稲葉旭隆、松村旭奎さん等の各妙披露ありて祝宴に移り、鈴木芸の友社長の祝辞、石崎氏の発声でお目出度うの乾盃を挙げ祝膳を共にし、更に原島旭粧さんの「吉野懐古」の妙技が披露されて和やかな雰囲気のうちに六時半終つた。

因に吉益老師は今年八十四歳、頗る明るい健康な方で、礼儀の正しい淑徳の誉高い謙譲家である。



【写真説明】本社祝典での祝演（上）板谷邑師。（中）笹川鎮江師。（下）花束贈呈の鈴木弘子嬢。

笹川鎮江宗家の 静凰流吟詠の会

吟詠界の女王、静凰流宗家笹川鎮江師の静凰流一門の吟詠温習会が、五月十六日午後一時より東京港区芝琴平町三五船舶振興ビル十階の船舶倶楽部に於て開催された。温習会といつても広大な会場で堂々たる吟詠会で上演吟六十余題もあり、笹川鎮江宗家始め一門の各会長級の飯塚凰宥、峯凰麗、飛田凰粋、那波凰翔の四名手が揃つて出場され、会員数十名の練吟の競演であり、舞の名手葵七重さんが宗家の吟で美しい舞姿を見せるなど立派な催しであり、数百名の聴衆で満員の壮挙であつた。

暑中交礼に就て

御愛読者皆様の御清適をお喜び申上げます。本年も愈々初夏の候となりました。本社は恒例により暑中御見舞の紙上交礼号を八月一日附で発行し各位の御健在を祝福し合いたいと願つて居ります。御賛同御申込みをお願い申上げます。御氏名掲載料は一人一劃金千円以上、御連名は一人金八百円。御申込み締切りは六月三十日限り、御申込は住所、御氏名明記、料金を添えて期間中に御申込み下さい。

芸の友社営業部

五月二十四日 岳城流誠樹会 公演 芝公園金地院で

原島旭粧女師の 旭粧会琵琶大会

六月六日・伊勢丹

筑前琵琶東京旭会女流の第一人者で、明朗の良教授として多くの門下を養成指導し、気品高い芸風で名声全国に轟く原島旭粧女史は東京と大阪に教授所をもち活躍され、人気を双肩に荷つているが、来る六月六日十一時より新宿伊勢丹ホールに於て旭粧会として初の演奏大会を開催される。出演は原島師を筆頭に佐久間旭蓮、岡田旭蓮、高野旭芙美、安江旭治、青木旭昌、阿部旭志、小松旭麗、梅田旭南、永田旭蓮、橋本旭行、沢村旭嶂、三宅利枝、中村てる子の各会員。賛助出演には紅会同人の押田旭窮、原田旭柳、原旭潮、田中旭千栄、仲川旭朋、小笠原旭星、青山旭光の各女流。旭会系よりは藤巻旭鴻、宮川旭花都、谷口旭節、中沢旭洋、東大阪より枡本旭風、旭波父娘、高千穂旭颯、他流の若水桜松、鈴木密水、石坂南水、石高琴風、宝玉照、藤間敬之丞、山吹芙実、蔵光子、楓嘉代子、大野りえ子の諸氏で、琵琶競演と舞踊が盛沢山に上演されると。

会主原島旭粧さんは数多くの公会に出演され有名な巧者であるが、主催するのは始めてとて準備に忙しく当日の人気を気遣っているが、盛況が予想される。

（原島旭粧師）

各流琵琶大会

日琵楽協会 邦楽の友社 共催

日本琵琶楽協会、邦楽の友社共催の各流琵琶大会は、五月二十三日九段下の日刊工業新聞社ホールにて開催される。出演者曲目は

彰義隊 須田誠▲北の庄 長谷川旭苑▲月下の陣 宮崎洲香▲堀部安兵衛 広瀬翠紅、竹下翠風▲水天門、平井春嶺▲元冠 鈴木鶴岡▲桜狩 半田史萃▲粟津ケ原 押川旭葉▲石田三成、藤巻旭鴻▲大高源吾 藤波桜華▲綱館 仲川旭朋、原島旭粧、藤巻旭鴻、青山旭光、谷口旭節▲舟弁慶 古田耕水、石田脩水▲広瀬中佐 弘沢雨水▲菊の礎 須田旭綱▲小松の操 池野谷吟軸▼小松の操 吉成登城▲俊寛 山下楓請▲衣川 宮田旭寿▲白虎隊 新部桜水▲小栗栖 田中旭嶺▲祀られぬ霊 前田洲月▲城山 鈴木鶴謳▲巖流島 島田春水▲安達原 鈴木密水。

四月の振興会賑う

鈴木密水会長の琵琶振興会四月例会は、二十六日新宿東口歌舞練場で開き、密水会長始め錦心流、筑前、錦、正派、吟詠人と愛好者五十余名が出席し、各流同好の演奏を楽しまれ賑つた。主な者は村木桜柳、西村錦風、原島旭粧、水藤錦穰、芦沢百華、井上雅翔諸氏

鶴田師万博出演の 演奏曲が変更した

名人鶴田錦史師が五月三十日に大阪の日本万国博鉄鋼会館音楽堂に於て演奏されることになつている奏曲、「本能寺」は、都合により（壇の浦）の曲と変ることになつた。正曲の大阪実演は始めての事であり大いに期待されている。

故郷に錦飾った 錦城会全国大会 二千入場超満員

当代吟詠界女流の第一人者で、錦城流宗家として一万人の会員を有する山元錦城師の錦城会全国大会は、師の生れ故郷である九州鹿児島市の県文化センターで四月十九日開催されたが、県知事、鹿児島市長始め有志と市民だちは、郷土が産んだ文化芸能の成功者の歓迎とあつて全幅的な応援振りで、千八百名定員の大会場へ二千余人が押かけ超満員の盛況で、熱狂的な声援を受け師は錦を飾つたと。

雨宮国風宗家の 国風流全国大会 日米加連盟競演

現代の吟詠界に新機軸を樹てた巨匠、国風流宗家雨宮国風師の統帥する国風会は、国内は勿論遠く海外米加両国に多くの会員を有し日米加吟詠連盟を結成して素晴しく発展しているが、同流全国大会は前記の如く五月九日九時半より横浜駅東口前のスカイ劇場に於て本部並に全国各支部の幹部、会員と米国より訪日中の杉田国峰団長一行の観光団員数十名を迎えて吟剣詩舞の大殿堂を展開し、百数十番の演技が上程され盛会を極めた

柴田旭堂女師 新曲発表の公演

近畿筑琵壇女流の人気大家、神戸旭会の名匠柴田旭堂さんは、今回「牡丹灯籠」の新作曲と「大楠公」民謡三題を若柳師匠連の振りで披露会を五月十日正午より生田公会堂にて開催し、会員の合奏五絃段を序曲に独奏、合奏二十余曲を上演し、意欲的演技を発揮して大人気を受けた。

山本旭爽師訪日

米国サンフランシスコ在住の筑前琵琶の名匠山本旭爽女史は、芸の友社二十周年記念会へ出席と母国観光のため念願同件で四月十二日訪日されたが、上陸早々風邪に襲われて病床に臥し、記念会へも出席出来ず静養を続けて居られた

お断り

故田辺蘇川師追善会の情況は都合で次号へ廻しました。

永井利秀氏逝く

大阪山崎旭萃名人の夫君永井利秀氏は、三十余年前に発病以来病床生活を続けて居られ妻子の気使い一通りでなかつたが、四月上旬に容態悪化し茨木市の藍野病院へ入院、夫人は付添へ看護中老衰のため五月六日夜十一時五十分遂に永眠された。享年七十二歳。葬儀は八日午後一時仏式により自宅で執行されたが供花や会葬者多く盛葬であつた。法名は「釈浄秀」茲に謹んで敬悼し御冥福を祈る。旭萃会一門の会葬者は京阪神の外東京、名古屋、彦根、広島の名手連十名もあつた。

原島旭粧琵琶演奏会

時　六月六日（土曜）午前十一時開演

所　新宿 伊勢丹ホール

主催 原島旭粧

雨天にも超満員
紅会大会の盛況

東京琵琶界の名物となつた筑前琵琶紅会の第八回演奏大会は、四月十一日十一時半より新宿伊勢丹ホールに於て催された。例年なればこの頃は桜花も散る葉桜の季節であるのに、この日相憎くの春雨が朝から強く降り聴衆の出足をしぶつたが、紅会同人女流連の日常の社交振りの効果が功を奏してか開演前より入場者押しかけ午後三時頃には五百名近く収容の大会場も超満員の盛況で関係者を喜ばせた。舞台左右には西郷吉之助、田中旭嶺会、大久保正彦氏等より祝贈の生花も飾られ景気を添えた。演奏はNHK鈴木健二アナウンサーの司会進行により、「くれない」会歌一同合奏で開幕、以下は本紙前号記載の番組順により華々しき熱競演がくりひろげられ、曲毎に愛好者の熱烈な声援拍手が沸く、特に新曲「五常の徳」、「生々流転」の合奏曲、同人の各個人奏や賛助の水藤、若水両人の熱演、舞踊曲「邯鄲」の華やかな場面と「楠公」の史的演技は満場の大衆をして絶讃を叫ばせ大成功であつた。

各派精鋭の競演
特選名流会満員

琵琶芸術の上昇と斯道の発展を一筋に念願とする鶴田錦史名人の特別な配慮から出発した各派特選名流の演奏会が、四月二十八日夜上野本牧亭に於て催された。今回の出演者は既報の如く錦心流の山口速水、石坂南水、友吉澄水、薩摩正派の吉成登城、筑前派の原島旭粧、薩調派の浅野晴風と現代第一線で活躍し、それぞれ特徴のある東京の一流巧者、それに地方名手として唯一人参加の福井県の吉野洲水の七氏である。この日は「沖縄デー」の厄日とあつて昨年の騒動厄難を思い起しつつも愛好者は好聴物を期待し、降りつ降らづみの天候を気づかいながら会場へと客足も早く開演前にザット一杯。

演奏は山口速水氏の「羅生門」を先番に熱巧演の幕があき、吉野洲水氏の「天野屋利兵衛」の独特節調で聴衆に感動を与え、吉成登城老の「俊寛」は薩派精錬技の特色を発揮す。石坂南水氏の「竜の口」の気品高い芸風で満場を圧すれば。原島旭粧さんは「堅田落」の一曲に整然と筑前派の特質妙技を揮つて貫録を示す。友吉澄水氏は新発表曲「本能寺」で独特の巧節で万場を魅す。最後は浅野晴風氏の「舟弁慶」で、実に歯切れのよい明快な歌で、こと更の節節もなく独自の快調子での演技は流石に満堂の大衆を沸かせた。

上演時間二時間半、巧演につぐ巧演で満場の聴衆を堪能させ九時過ぐ頃好評裡に終了した。

京北協春の会賑盛

千葉玉山師司権の京北琵琶協会主催の恒例春の大会は、五月二日夕六時より池袋区民センター六階ホールにて催され、磯部玉紅さんの「屋島の誉」（絃重田）を序演に、重田玉袖氏の「茨木」、磯部、和田さんの連吟。出口石水老の「彰義隊」、押谷君水氏の「本能寺」と琵琶二曲のあと、佐々木、磯崎さんの連吟に続いて輝錦舟氏の琵琶「舟弁慶」が奏され、更に橋本草水、国枝暎水、会主千玉葉玉山氏の琵琶と吟道婦人連による吟と舞が上演され、百数十名の入場者を喜ばせ賑つた。

靖国社宮司より
福手氏へ感謝状
木杯供物贈る

（福手錦稜氏）

米国ロサンゼルス在住の輝水会北米支部長福手錦稜師は、芸の友社二十周年記念祝典に参列するため四月二日訪日されたが、十八日の記念祝典に出席後、四月二十三日東京九段の靖国神社春の例大祭に輝水会本部首脳会員と同神社能楽堂に於て琵琶奉納演奏を行つて敬神参拝者を娯しませた。終演後昇殿参拝を許されたが、宮司は外地邦人の奉納奏に感激されて福手師に対し感謝状並に木杯一個と供物の数々を特に贈与されたので、福手師はこの光栄に感激している

内山裕水師近状

札幌四絃界の巨頭で吟界一の司権者である内山裕水師（岳俊）は久しく入院加療中であるが、最近快方に向われ五月中には退院出来る見込みであると。

珍客出演の四月の琵琶研究会大賑い

鶴田錦史名人邸で数ヶ年間に亘り毎月開く琵琶楽研究会の四月例会は、訪日中の米国ロサンゼルスの輝水派名手福手錦稜氏を迎え、大舘洲楓、松田静水両芸豪の特別出演、島田春水、佐藤采水両精鋭の陣容で四月二十五日夜開催された。当日折悪しく春雨降りしきるにも拘らず五十余名出席され、例の如く夕食を共にし六時五十分開演、佐藤采水氏（重衡）の曲で先陣を承り、島田春水氏（城山）でこれに続き、訪日中の福手氏が故錦凌師の十八番曲「売花翁」で故師の妙節を追偲せしめ三者三様の熱競演で全聴衆を楽しませた。名人松田氏は久し振りの出演に「吉野懐古」の曲で、豪壮の妙技を揮つて重量感を示す。水沢博士の講演五十分あつたのち、名人大舘洲楓氏が季節柄の「桜狩」の一曲に春風の至妙風を発揮し満場粛然と恍惚の裡に九時過ぎ終了した。

この日の主な出席者は以上出演者の外、小山田賞水、鈴木誉士、宮原琿水、福沢立枝、山口速水、友吉澄水、桑名洲聖、金森錦司、藤川晴水、都錦穂、小沢錦弥、石坂南水、桑原敬水、平井洲誠、山田覃水、半田史萃、松崎洲陵、山田洲鳳、飴谷六水、中村洲心の諸名手等と他三十名であつた。

横須賀市民演芸
市民祭琵琶出演

横須賀市々民祭は五月三十一日同市文化会館にて、各種芸能人出演で盛大に行われるが、今回の琵琶部出演者は山田幻水、曽我竜城、末吉希水の三者だけで、奏曲は菅公、末吉▲古典曲、曽我▲白虎隊、山田の三名手である。

新刊紹介

伊藤長四郎氏著
新釈 和漢愛誦詩歌集

現代吟詠詩舞界の権威、一誠流宗家伊藤長四郎先生が、琵琶を故吉村岳城名人に師事され、詩吟道と共に研修されてより五十年に近く、自己会長の一誠会を創立して四十年に近い。この間先生が研修された吟道は、和漢書の愛読で博識を一層高め、万を算うる門下会員の育成に資している。先生は斯道五十年記念として新釈和漢愛誦詩歌集の著書を思い立ち編纂中に昨年二月突如卒倒されて重態に陥つたが、九死一生を得てより著書の編集に総力を傾け、病床にて執筆される程の熱心さで先般美本を出版された。詩歌朗詠に携わる人々の心構えに必読の良書で、四六版三百十余頁、和漢の名詩を総し、親切に作者の意図、語釈を添書、通釈もありてよき参考書でもある。五言絶句、七言絶句、和歌、俳句、新体詩に就ても豊富に意見が述べられてあり必読をお薦めします。著者住居は（東京都大田区久ヶ原一丁目七ノ二五。）

横須賀琵琶連盟十周年記念会は盛況

山田幻水師会長の横須賀琵琶連盟創立十周年記念演奏会は、四月五日船越町公民館で開催され、東京より辻靖剛、田中旭嶺、水藤錦穣、小山田賞水の四大家、横浜より中谷巽水、小林聡水、横溝瑋水の錦心流本部各理事等の名手他を招き、連盟側山田会長、曽我竜城、平野鉦水、斎藤妹水土橋哄水の首脳以下全員出演し盛沢山の演技で来会聴衆を喜ばせ盛会であつた。

写真は当日の記念で（前列）向つて右より末吉希水、瀬戸頑水前会長、水藤錦穣、瀬谷香水、山田会長、斎藤妹水▲（中列）右二人目石井志水、若林旭洋、曽我竜城、一人おいて斎藤総務▲（後列）栄崎統水、安在錦峰、高橋旺水、土橋哄水、水藤五郎、平野鉦水の諸氏である。

靖国神社大祭に奉納琵琶演奏者

護国の英霊数百万の御霊を奉祀する特種神社、靖国神社の春の例大祭は、桜咲く四月二十一日より三日間盛大厳粛に挙行され、全国よりの遺族、関係者と一般崇拝者で広大な神域は大賑いであつた。この大祭三日間共各界芸能人出演の奉納芸能が能楽堂で催され、参拝の人々を娯しませたが、奉納芸は古武道、詩吟、剣舞、狂言、奇術、能、浪曲、舞踊、吹奏楽、民謡民舞、琵琶、箏曲の各種であつた。琵琶出演は山田洲鳳、松崎洲陵、吉成登城、古家絃風、遠藤鶴東、栗原雨竹、原島旭粧、谷口旭節、岡田旭蓮、高野旭芙美、辺見錦舟、福手錦稜、小沢錦弥、輝錦司、山田覃水、西山錦耕の諸氏で何れも合奏曲の奉奏であつた。

絢爛吟舞で開幕の
菊水流静岡大会
静岡支部新設記念大会盛況

東京吟舞界の巨匠菊水流宗家永田咏滉さんが、静岡県静岡と藤枝両市に出張所を設けて出教授を始めてより数年、今回支部を結成しての披露の大会が既報の通り新緑滴たる五月十日十一時より静岡市公会堂に於て東京本部宗家永田師、曽根暐風会長以下首脳役員と会員並に協賛の東京と静岡県下の吟道名手、琵琶大家等有志多数出演で華々しく開催された。この日を祝して荻野静岡市長、神田代議士が特に祝辞を寄せられ、各方面よりの祝花も景気を添えていた。開会の挨拶のあと会員一同による吟舞「富士山」で賑しく華やかな舞台の幕があき、続いて会員一同の合吟「会詩」を上演。個人吟の先陣は東京本部の大幹部望月翠江氏の吟、宮坂水恵さん舞の「晩翠荒城月」に始まり吟舞、合吟、吟詠、宗家の吟舞、本部相談役吟詠と六十番が演じられ、会長吟で曽根本部会長と静岡山本鶴声会長が出場された。来賓祝辞に続い吟と舞四番上演、更に来賓祝演に移り、琵琶で伊東の入谷錦鳳宗家、静岡協会々長岡尾鶴城氏、山本鶴声宗家が来賓祝吟と共に出演されて異彩を放つ。

上演は更に進んでこの日の主眼である「日本歴史絵巻」の吟舞が源平時代、戦国時代から現代まで二十四場面が繰り展げられ、優雅な舞、勇壮な舞。豪華絢爛な大舞台を展開して満堂の観衆を恍惚と酔わしめ絶讃を博し成功した。この歴史絵巻は吟と舞と琵琶、尺八、剣舞も加えた総合組立での精鋭版で、琵琶参加者は水藤錦穣、望月翠江、藤波桜華の三大家であるが特に「屋島懐古」と「ひめゆりの塔」の大場面は菊水流首脳出演の大舞台で美しいものであつた。

高倉旭子師逝去

筑前琵琶界の最長老で名声海外まで轟いた巨匠高倉旭子刀自が、昨年三月東京を引揚げ郷里福岡県遠賀郡芦屋町船頭町二の一六藤村武氏方で老後の静遊を楽しみつつあつたが、老衰のため身体次第に衰弱を来し家族の手厚い看護も効なく四月二十四日午前七時遂に他界の人となられた。享年八十四歳。洵に惜しき限りである。師は初代橘旭翁直門の大家で、国内は勿論海外まで旅行されて琵道普及に努められ、多くの門下も養成された人情味豊かな名人であり礼節の正しい良師であつた。茲に謹んで敬悼し御冥福を祈る。

伊藤ナカ女史

当代吟詠界の権威、一誠流宗家一誠会々長伊藤長四郎師夫人ナカ女史は、去る昭和三十三年来糖尿病に罹り以来乳ガン、高血圧と諸病に悩まされ入院、退院また入院と闘病生活十二年間の長きに及んだが、三月初旬漸く退院し自宅で静養中動脈硬化病と心臓衰弱で五月一日十一時二十分遂に逝去された。享年六十五歳。女史の健康中は明るく親切な賢夫人で、夫君を扶けて数多くの門弟をいたわり指導し、一誠会を今日の大成に築き上げた蔭の功績は実に大である。ご夫妻間に子宝に恵まれなかつたが円満家庭の模範であつたのにこの訃は真に惜しまれる。二日夜通夜を行い三日午後二時より自宅の一誠会総本部に於て仏式により葬儀告別式が執行された。式は本部役員、各支部幹部並に一般会葬者数百名が参列し、僧侶の誦経につづいて弔詞、献吟があり遠藤葬儀委員長、養女伊藤貴美子医博の涙にくれた御挨拶で会葬者を泣かせ頗る盛儀であつた。式場には一誠会関係外各方面よりの供花多数が並んだが、夫君の伊藤長四郎師は二階の病床に臥したまま姿を見せられず参列者の同情を呼んでいる。茲に謹んで敬悼し御冥福を祈る。

中沢錦水翁逝く

錦心流琵琶界の元老で名匠の誉れ高かつた中沢錦水師は、永い間斯界より遠ざかり伊豆の峯温泉や藤沢等にて老後の静養をされ、近年東京に戻り自適されていたが昨年八月初頃に心臓病を病み三鷹市の篠原病院へ入院し専心治療中であつた処五月二日午後四時半遂に永眠されしと。享年八十歳。師は往年琵琶のみで芸術殿堂歌舞伎座を開け斯界人を驚かした先覚者であり有名人である。茲に敬悼す。

お詫び

本紙五月号記載三面の岳城流「誠樹会発会演奏」の開日を五月九日と記せしは（五月二十四日）の誤りで誠に申訳けなき事で、主催者並に一般愛好者へ御迷惑をおかけしました事を茲にお詫び致します（係）

赤心会春の大会

静岡県琵詩両道の大家で随一の活動家である赤心会々長森鶴堂師は、県内に多数の会員を擁して両道の普及に献身されている外、全国的に九州から北海道まで飛躍され名声を高めておられるが、師は四月三日同市浅間神社祭典に稚児拝殿にて一門並に会友の東京菊水流宗家永田咏泥師、望月啞江師等と共に奉納演奏された外、十七日には久能山東照宮祭礼にも同様の奉納演奏を行って関係者並に一般参拝者を楽しませ感謝された。更に二十五日には午前十時より夕刻まで静岡県婦人会館に於て赤心会春の大会を開催し、一門の精鋭の外東京と近県よりの名手も出演、吟道の精華、吟舞の極致を繰り展げて観客を堪能させ絶讃を受けた。

富山春の会盛況

徳望家田中歴水氏支部長の富山一水会支部主催の春の大会は、五月五日午後〇時半より丸の内会館で開催され、会員五人による合奏「桜狩」に始まり、杉本、杉浦、細田、川村、田添、長南、田中愛水、戸田、中川、野尻、蜷川、津田と諸氏順演に続いて、金沢の八田夏水、大阪田中獄水、支部長田中歴水、福井の吉野洲水、埼玉の松本孝水、石坂南水、東京の友吉澄水、山口速水と各地一級の闘将名手が妙技を競って満場の愛好者を娯しませ、好評裡に六時終った

研清会の演奏会

錦心流研清会の同人は五月十二日夜六時より京橋区民館に於て演奏会を催し、国枝瑛水、杉本淳水、榎本訓水、横溝瑋水、清水綾水、朝倉神水、佐藤采水、小林皓水の諸氏が出演された。

石川泉水師主催 長野の名流琵琶会

長野市琵界の人望家石川泉水師は、東京の名手宮原琿水、秋嶺水、鈴木密水の三氏を招き、地元琵詩舞界有志の協賛で五月十日十二時半より市勤労者福祉センターに於て琵琶、詩吟舞演奏会を開催した。出演の主な者は会主石川泉水、宮原、秋、鈴木の三東都名手、山宮岳偉、米沢静山、鈴木泉翠、松橋泉昇、西村峰水、市岡駿、中山泱水、和田泉城、市川の諸氏であり愛好者を楽しませた。

新星会の演奏会

湘南錦心派の名手石井桑水氏会長の新星会の琵琶演奏会は、五月十二日夕五時より東京銀座七丁目の東芝ホールで開かれ、石井会長始め石山視水、友吉澄水、河合桃水、田辺、中村、中谷嚢水、山口速水、小林聰水、島田春水、小山田賞水の諸名手が出演され賑った

東大阪旭会春の会

桝本旭風会長の東大阪旭会では五月十日市立中央公民館二階別ホールで筑前琵琶春季演奏会を開き桝本会長以下会員並に神戸松岡旭岡、田中旭昇、東京原島旭粧、大阪天津旭八千代の諸知名大家と京阪神、東京の花形連が出演した。

精密部品加工業(腕時計 事務機 部品)
ネクタイ整形具(タイフレンド)製造販売
平井精密工業 有限会社
本社 所沢市日吉町17—13 電 0429(22)3175
工場 所沢市荒幡218 電 0429(22)3660
社長 平井円吉(洲誠)

諸病に効く奇跡の温泉
超音波バス(入浴料 ¥300)
適応症 高血圧、低血圧、神経痛、リウマチ、痛風、心臓病、糖尿病、腎臓病、肝臓病、結核、呼吸器病、骨折、打身、ヒフ病、手足のマヒ、貧血症、胃腸病、その他
東京都渋谷区渋谷2—14—13
日本超音波温泉株式会社
電話(409)4882〜3番
レストラン 味自慢 美湯
・入浴後のお休みに御利用を
・年中無休、午前九時〜夜十一時迄

お酒ご新鮮魚
大衆的実質酒場
荒井屋
友吉澄水
東京浅草雷門横
電話(844)四二五一番

筑前 薩摩 琵琶製作
三田村謹製 琵琶糸
東京都渋谷区神山町八番地三号
NHK放送センター西口前
三田村楽器店
電話渋谷(467)六八二一番

染料・染色助剤・化学工業薬品
合成接着剤・界面活性剤・製造卸商
登録商標 株式會社 戸谷染料商店
社長 戸谷曙水
本社 東京都台東区下谷2丁目8の9
電話(873)3111.3112.3113.3114 3115
工場 埼玉県草加市吉町1丁目5の21番地
電話草加0489③4955番

全国学校・病院・工場給食
即席ロークス
—カレー、ハヤシ、ホワイト—
給食物資製造販売
株式会社 ロークス本舗 取締役会長 稲葉新一(葵水)
取締役社長 稲葉卓夫
本社 名古屋市昭和区島西町2の7
営業所 名古屋市昭和区東郊通1の2
電話 代表(882)6631
〔厚生省許可特殊栄養食品〕

最古の傳統と最高の技術
薩摩琵琶 専門製作
附属品一式
創業明治十一年
石田琵琶店
東京都港区芝巴町
電話芝(431)六五四八八九
西久保巴町電停横大通り八番
薩調四絃 愛吟集 各定価400円 送料55円

二反田氏会長で札幌支部再発足す

一水会札幌支部は、支部長中津井庶水氏が諸事情で多忙のためか近年活動が消極化し為めに会員の一部に兎角不満の声もあつたが、三年前に夕張より移住された第一線の活動家二反田岳水氏の積極的な希望により中津井元老の諒解を得て昨冬来支部再組織の動きを見せていたが、去る三月に至り十数名の協力にて愈々発足の運びとなつた。同会の役員左の通り。

顧問 中津井庶水▲相談役 渡辺飛水、加藤夕水、大橋有水▲会長 二反田岳水▲副会長 村本星水▲幹事長 室谷幹水▲会計 大友城水▲幹事 小幡雄水、井上洋水、玉置雲水、安本欣水▲監査 北原勲水

同会は七月に東京より小山田本部会長と山口速水師を招いて結成披露大会を開催する予定であると。

鹿児島同好会大会

鹿児島の薩摩琵琶同好会の春の大会は、四月十九日十時より城山共済会館にて催され、久木田副会長の開会の辞、大迫氏の「春日野」で開演、上演二十五曲、安田幸吉会長、萩原竜洋、肱岡武二の県指定無形文化財保持者両名匠以下が出演され、安田会長の挨拶、小畑副会長の閉会の辞で盛況裡に終る

旭如会五周年の会

名古屋の寺沢旭如さんの五周年記念春の会は五月十日正午より千種区池下の三喜神社で開かれ、詩吟、琵琶、剣詩舞等四十余番が上演され賑つた。

琵琶詩吟名匠録

筑前琵琶、詩吟教授 橘会宗範 詩吟錦城流 山元旭錦 155 東京世田谷区代田三ノ一四番一六号 電話世田谷(414)一八五三番

筑前琵琶旭萃会 大和流琵吟宗家。光掾 山崎旭萃 569 大阪府高槻市津之江町三ノ五五九ノ一二ノ三 電話(388)六三八八番

筑前琵琶橘会師範 旭邦会 大坪旭邦 154 東京都世田谷区梅丘一ノ五八ノ六 電話(423)〇五六〇番

筑前琵琶橘會師範 旭柳会 松本旭柳 461 名古屋市東区東外堀町二ノ六ノ三五 電話(941)三三六〇番

錦琵琶本部 宗家 水藤錦穣 東京都練馬区旭町三ノ二三ノ四 電話(930)四四九八番

筑前琵琶旭鴻会 師範 藤巻旭鴻 171 東京都豊島区高松町三ノ三 電話(955)三六四五番

筑前琵琶日本旭会 押田旭窈 160 東京都新宿区三栄町一六 電話(351)四五九一番

筑前琵琶教授 旭嶺会 田中旭嶺 160 東京都新宿区柏木四ノ六六二 電話(369)五八五八番

詩吟静凰流鳳凰会 旭凰 笹川鎮江 112 東京都文京区千石町三ノ三ノ一三 電話大塚(941)〇七三二番

筑前琵琶橘會師範 大和流琵吟総師範 板谷旭邑 730 広島市橋本町一〇番一五号 電話(21)二三九一番

筑前琵琶橘会事務局 常務理事 事務局長 堀田旭甲 444 岡崎市福寿町七七 電話0564(21)四四五七番

筑前琵琶橘会師範 稲翠詩吟宗家流 稲垣旭玲 047 小樽市花園五丁目七ノ九 電話0134③三五九〇番

筑前琵琶橘会 師範 上山旭壽 150 東京都渋谷区東二丁目八ノ二 電話(400)五三七三番

筑前琵琶橘会師範 北村旭良 680 鳥取市片原四ノ二七 電話(08572)(22)八三四番

筑前琵琶橘会師範 旭蘭会 久徳旭蘭 651 神戸市葺合区八幡通五ノ六 久徳ビル 電話(22)一六一〇番

筑前琵琶橘会師範 彦根旭華会 林田旭華 522 彦根市中央町六ノ一二 電話(2)〇三二六番

筑前琵琶旭昇会 旭会師範 田中旭昇 653 神戸市長田区梅ケ香町一ノ三ノ一七 電話神戸(67)〇〇一八番

筑前琵琶旭紅會 師範 大津旭紅 167 東京杉並区南荻窪三ノ二七ノ一三 電話(333)二一〇五番

筑前琵琶、旭会 大教司 鈴木旭美 155 東京世田谷区代沢一ノ三九ノ九 電話(411)〇七八四番

筑前琵琶橘会師範 旭瑛会 佐伯旭瑛 577 東大阪市俊徳町一ノ一八二 電話(722)一四八二番

筑前琵琶、詩吟、詩舞 花房会 花方旭嶺 141 東京都品川区平塚三ノ八ノ六 電話(782)〇一〇八番

大和流琵吟楽 師範 安藤光鵬 158 東京都世田谷区東玉川町三ノ三三 電話(720)八一二一番

筑前琵琶大和流琵吟 師範 小野旭枝 802 北九州市小倉区米町四丁目 パリー院・電(52)三五二番

筑前琵琶、大和流琵吟楽 師範 江本旭清 804 北九州市戸畑区千防一ノ十二ノ七 電話(87)二五四七番

大楽和流琵吟教授 師範 三木光照 535 大阪市旭区赤川町四ノ一四六 電話(921)八二一四九番

筑前琵琶橘会、詩吟 薫楓 石河旭桜 464 名古屋市千種区徳川山町一ノ三ノ七 電話(751)七八〇九番

翠琵琶、翠紅会 廣瀬翠紅 187 東京都小平市仲町一九〇 電話(0423)(41)二四三六番

翠琵琶本部 宗家 竹下翠風 166 東京都杉並区下高井戸五ノ三ノ三 電(303)五八九四

詩吟、琵琶、凰穰会 大教司 旭綱 中村凰穰 150 東京都渋谷区桜ケ丘一四ノ二 電話(461)一二四六番

筑前琵琶橘会師範 木下旭竜 272—01 千葉県浦安町猫実二四五 電話(0473)(57)三六四五番

筑前琵琶、詩吟摂橘流 師範 晃摂 佐野旭晴 657 神戸市灘区上河原通三ノ二 電話(86)五三一九番

正派薩摩琵琶詩吟 最上穂洲 031 八戸市内丸十一 電話(2)四九五七番(呼)

空城流吟舞詩吟斗南会 宗家 村上空城 010 秋田市保戸野金砂町四番六号 電話秋田(62)七二五三番

薩調四絃玉山会 千葉玉山 171 東京都豊島区長崎一ノ三〇ノ一二 電話(957)一八七一番

錦心流札幌紅水会 会長 山崎紅水 060 札幌市南七条西十丁目 電話(4)二八〇五番

錦鳳流琵琶朱鳳流詩吟 宗家 入谷錦鳳 414 伊東市湯川一ノ一二四ノ六 電話0557(37)五二九二番

錦心流琵琶 錦穂会 都錦穂 113 文京区本郷三ノ三ノ一 輝水会本部 文京区根津二丁目一五—二

錦心流大館派 中村洲心 166 東京都杉並区高円寺三ノ一ノ一三 電話(311)七九六〇番

東京旭会 大教司 藤巻旭陽 253 神奈川県茅ケ崎市香川三六八 電話0467(82)九六五二番